

仕様書

1 委託事業名

「ウェルネス・未病ツーリズム」欧米旅行会社、メディア招請事業等業務委託

2 事業の目的

ラグビーワールドカップ 2019 及び東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、欧米の日本に対する注目度が高まっているなか、山梨・神奈川への外国人観光客誘致をより一層促進し、地域経済の活性化を図る。

特に誘客ターゲットとしたい富裕層は、自身の健康管理に関心をもつ傾向があることから、そのニーズを捉えるため健康を切り口とした両県のPR及びヒアリング調査を実施する。

併せて、テーマ性ある観光資源を洗い出し、現に訪日している外国人観光客に対してもアンケート調査を実施することで、魅力的な広域ルート開発・商品造成につなげる。

3 契約期間

契約締結日から平成 29 年 2 月 28 日までとする。

4 委託内容（欧米旅行会社、メディア招請事業）

(1) 事業概要

英国及び米国の旅行会社、メディアを招請し、両県がそれぞれ推進している健康増進に関する取組み（山梨：ウェルネスツーリズム、神奈川：未病）に関連のある観光スポットを訪問・紹介した後、訪問地や紹介内容に関する感想や評価について、被招請者へのヒアリング調査を実施することで、英国人及び米国人のニーズを明確にする。

英国はラグビーワールドカップ 2019 の際に訪日する観光客を、米国は東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の際に訪日する観光客をそれぞれターゲットに設定する。

(2) 招請概要

ア Aコース

- ・招請時期 平成 28 年 9 月～11 月予定 4泊5日
- ・招請対象 米国在内外の旅行会社又はメディア 2社以上 計4名

イ Bコース

- ・招請時期 平成 28 年 9 月～11 月予定 4泊5日
- ・招請対象 英国在内外の旅行会社又はメディア 2社以上 計4名

(3) 招請する旅行会社、メディアの選定及び調整【企画提案事項】

ア 旅行会社については次の点に留意すること。

- ・事業の目的や行程に関心を持ち、山梨・神奈川について旅行者の視点で好意的な情報発信を確実に実施できること。

- ・訪日ツアーの造成に意欲的であって、招請後にツアー商品造成が可能な旅行会社であること。また、招請する者は、ツアーの企画・造成に携わっている者を選定すること。

イ メディアについては次の点に留意すること。

- ・事業の目的や行程に関心を持ち、山梨・神奈川について旅行者の視点で好意的な情報発信を確実に実施できること。
- ・誘客ターゲットに訴求力が高いメディアを提案すること。なお、選定に当たっては、実績等が確認できる資料（発刊日、入稿日、使用言語、発行部数、価格、購読者層、発信チャンネル、媒体接触者数、アクセス数、広告換算額及びメディアにおける露出ボリューム等）を明示の上で、目標数値及び選定理由をそれぞれ具体的に企画提案書に明記すること。
- ・事業終了後において、定量データ「媒体接触者数（購読者及びアクセス数等）」を報告すること。

ウ 選定については、事務局と協議の上、決定するものとする。なお、提案からの修正もありうるので留意すること。

（４）招請時期の日程調整

ア 日程については、事務局と調整し決定すること。

イ 被招請者への情報提供を適宜行うこと。

（５）取材コースの企画・調整・手配・運営【企画提案事項】

ア 全行程は４泊５日とし、両県各２泊のコースとする。

イ 事業の目的を踏まえた取材コース（山梨・神奈川の健康増進に関する取組みに関連のある魅力的な観光資源をアピールできるコース）を提案すること。その際、招請する旅行会社、メディア及びターゲットの特性やニーズを考慮すること。

ウ メディアを招請する場合、その露出において、どのように紹介されることが誘客ターゲットへ向けて訴求できるかを考慮し、掲載内容について想定した上で、その内容を実現させるために、どのように取材させるかについても併せて提案すること。

エ 提案した取材コース中の各視察施設・スポット等について選定理由をそれぞれ具体的に明記すること。

オ 被招請者に対するヒアリング等により、被招請者が求めている情報等を把握し、事務局へ提供すること。

カ メディアを招請する場合、発信がなされるように、コース設定や協力体制の充実など十分に調整すること。

キ メディアについて、当事業の範囲内において記事掲載等に結びつく個別取材を希望する旨があった場合は、行程の一部について時間を確保できるように調整すること（柔軟に対応し、それに耐えうる運営体制を築いておくこと）。

ク 一つ一つの取材先において十分な取材時間（インタビュー等を含む）を確保し、拙速な行程としないこと。

ケ 各取材先までの移動時間を十分確保し、遅滞が生じないよう行程を組むこと。

コ 招請期間中は、SNS等による取材内容等の情報発信が常時可能なWi-Fi環境を整えておくこと。

サ 取材コースの決定については、事務局と調整の上で決定するものとし、提案からの修正もありうるので留意すること。

(6) 招請・取材に係る交通の手配、調整（航空及び日本国内全般）

ア 出入国については、東京国際空港（羽田空港）又は成田国際空港とする。

イ 日本国内の交通については、宿泊先、取材先、交通事情等を勘案し、鉄道や専用車等を組み合わせて、円滑な移動が出来るように手配、調整すること（通行料、駐車料、施設入場料などを含む）。

ウ 専用車での移動を妨げないが、個人旅行者が公共交通機関でも移動できることを紹介するため、例えば空港からのアクセス方法や手荷物配送サービスの説明を英文で配布する等の工夫をすること。

(7) 招請・取材に係る全行程の宿泊・食事の手配、調整

ア 宿泊施設は原則として1名1室とする。

イ 本事業の誘客ターゲットの嗜好を十分考慮すること。

(8) 招請・取材に係る全行程のアテンド（通訳との兼任不可）

原則として、本業務の担当者も同行することとし、同行できない場合は代理の者が全行程を遅滞なく管理すること。

(9) 配布用パンフレットの作成

ア 各取材先への交通手段や観光施設情報等を掲載し、旅行会社、メディアに配布すること。

イ 全面フルカラーで作成すること。

ウ 日本語で原稿を作成し、事務局の確認を受けた後、英語（翻訳の際はネイティブチェックを受けること）にて制作すること。なお、校正は2回以上行うこと。

(10) 招請・取材に係る全行程の実施の記録等

ア 全行程を通して記録を残すこと。

イ 個別取材等により行程を一部別コースとした場合は、それぞれ同行者を手配し記録を残すこと。

(11) 通訳の手配

ア 通訳は、通訳案内士若しくは地域限定特例通訳案内士の資格取得者であること。

イ その実施において、被招請者の人数に応じた通訳の人数を確保し、滞りない運営が出来る体制を全行程で構築すること（個別取材等により行程を一部別コースとした場合は、それぞれに通訳を手配すること）。

(12) アンケートの作成・実施・分析等【企画提案事項】

ア 作成したアンケートについては、事前に事務局へ内容の確認を受けるとともに、今後の訪日観光客増加に向けた検討材料となるようなものにすること。

イ 招請事業実施後、速やかに回収・集計・分析及び翻訳を行い、その作業状況並びに集計・分析結果を事務局に適宜報告すること。また、集計及び分析結果を効果測

定書に記載すること。

ウ 想定するアンケート項目については、別紙 1 を参考に作成し、企画提案書に記載すること。

エ アンケートは被招請者全員を対象とし、記載漏れや未回収を防ぐためにアンケートの方法は工夫して実施すること。

オ 事業の実施状況、実施報告書等を作成すること。

5 委託内容（訪日外国人観光客のニーズ調査）

（1）事業概要

現に訪日している外国人観光客にアンケート調査を実施し、実際に観光スポットを訪れた際の感想、評価等を把握することで、次なる観光スポットを発掘するためのデータ収集を図る。

（2）調査概要

ア 対象 訪日している欧米の外国人観光客

イ サンプル数 200 名以上

ウ 実施時期 9 月～11 月予定 両県各 1 日程度

（3）調査員の手配

外国人観光客へのアンケート調査を十分に実施できる調査員を手配すること。

（4）調査場所の選定【企画提案事項】

ア アンケート調査の実施場所は、外国人観光客のデータを十分に収集でき、山梨・神奈川に来訪している外国人観光客の動向が把握できる場所を選定すること。

イ 最終的な調査場所は、事務局と協議の上で決定すること。

（5）アンケートの作成・実施・分析等【企画提案事項】

ア 作成したアンケートについては、事務局に内容の確認を受けることとし、今後の訪日観光客増加に向けた検討材料となるようなものにすること。

イ 招請事業実施後、速やかに回収・集計・分析及び翻訳を行い、その作業状況並びに集計・分析結果を事務局に適宜報告すること。また、集計及び分析結果を効果測定書に記載すること。

ウ 想定するアンケート項目については別紙 1 を参考に作成し、企画提案書に記載すること。

エ アンケートの記載漏れや未回収を防ぐための方法及びより多くの回答数を得るための方法は工夫して実施すること。

オ 事業の実施状況、実施報告書等を作成すること。

6 効果測定、成果物及び事業報告

（1）効果測定の実施

ア ヒアリング及びアンケート調査の企画・運営・分析を実施すること。

イ 事業実施後における効果測定方法の提案及び実施（事業実施後におけるメディア

等掲載紙面からの広告費用換算額算定、オンラインやブログ記事等に対するアクセス数、コメント数等の測定等を含む)

(2) 成果物の作成

ア 実施報告書及び効果測定書を提出すること。

- ・実施報告書 (A4版カラー冊子、20項程度) 7部
- ・効果測定書 (A4版カラー冊子、20項程度) 7部
- ・実施報告書/効果測定書の電子データ (報告書を記録した電子媒体) 7枚

イ 電子データとしては、本編の他に事業の概要を簡潔にまとめたA4版カラー1枚を作成すること。

- ・報告書の用紙は、グリーン購入法に適合したものを使用すること。

ウ 成果現物 (掲載雑誌等) を提出すること。

- ・本事業の内容が掲載された雑誌等を7部提出すること。
- ・掲載内容を翻訳し、文章 (Word形式) にて提出する雑誌等に添付すること。
- ・取材をした施設が掲載された場合は、該当施設あてに情報を提供すること。

エ 提出期限

平成29年1月31日 (火)

ただし、雑誌等については記事掲載後、入手次第速やかに提出すること。

オ 提出先

- ・神奈川県横浜市中区日本大通1 本庁舎2階
神奈川県産業労働局観光部国際観光課及び連携先 (別紙2のとおり)

(3) 事業報告の実施

本事業実施後、事務局が指定する協議会総会 (平成29年1~2月に開催予定) の場において、成果を15分程度で報告すること (質疑を含む)。

7 企画提案書に盛り込む内容

(1) 企画提案事項に関する具体的な企画案

(2) 事業実施体制及び作業工程

(3) 法人の概要等

法人の概要 (業務実施体制図を含む)

担当者の氏名及び連絡先

国又は地方公共団体等における同様の受注業務実績

(4) 参考見積 (概算及び内訳)

提案された企画案実施のために必要な経費 (消費税及び地方消費税を含む) について、概算額 (費目毎の内訳) を提示すること。

8 その他留意事項

(1) 各事業において、運営、管理、庶務を行うこと。

(2) 事業の実施記録については、カメラ等を用いて記録を行うこと。

- (3) 発注者との連絡調整等を密に行うこと。
- (4) 本事業は、発注者と十分な協議を行いながら事業を進めることとし、作業内容及び本仕様書の内容に疑義が生じたときには、その都度発注者と協議の上、その指示に従い作業を進めること。また、発注者は、作業期間中いつでもその作業状況の報告（報告書の作成を含む）を求めることができるものとする。なお、本仕様書に定めのない事項については、その都度協議の上対応するものとする。
- (5) 本業務で発生した制作物等の著作権は発注者に帰属する。
- (6) 本業務で取り扱うこととなる個人情報の管理は適正に実施すること。
- (7) 成果物に重大な瑕疵があった場合、回収、修正、再印刷等必要な措置を講じること。
- (8) 被招請者の安全を担保すること。

アンケート作成・集計要領

1 アンケート作成について

(1) 欧米メディア招請事業

次に掲げる項目については、必ず設問に含めること。

各視察先（宿泊施設、食事先、交通機関等を含む）について、5段階評価（とても良い・良い・普通・悪い・とても悪い）及び自由記載のコメント

各視察先について、視察前後でもっていた印象及びその変化

アテンド・通訳について、5段階評価（とても良い・良い・普通・悪い・とても悪い）及び自由記載のコメント

ファムトリップ全体について、5段階評価（とても良い・良い・普通・悪い・とても悪い）及び自由記載のコメント

ファムトリップで紹介した観光資源のなかで、“招請者が自国の観光客に紹介したいと思うもの”、“ネガティブな印象を持ったもの”それぞれの名称及びその理由

ファムトリップで紹介したエリアや観光資源を効果的にプロモーションするための助言、その他気付いた点（自由記載）

今後取材をしたいと思う日本のエリア・施設・テーマと、その理由

ファムトリップに参加しやすい時期

(2) 訪日外国人観光客のニーズ調査

次に掲げる項目については、必ず設問に含めること。また、各設問の選択肢は5つ程度設けること。

国籍、年代、性別、旅行形態（団体旅行、個人旅行、1人、友人など）

現地を訪れた回数及び直近で訪れた時期

現地への最終交通手段

購入したサービス・商品及び消費した金額

訪問先として現地を選定した理由及び期待していたこと

実際に訪問して見た感想（良かったこと、悪かったこと、その理由等）、満足度

今回訪問した場所について、今後期待すること

宿泊した施設とその選定理由、感想

次に訪問予定の場所とその理由、交通手段

2 アンケート集計について

アンケート結果を集計し、効果測定書に掲載する際は、円グラフまたは棒グラフ形式で示し、属性ごとに傾向を分析すること。

提出先一覧

	名称	所在地
1	神奈川県産業労働局観光部国際観光課	神奈川県横浜市中区日本大通 1
2	神奈川県政策局自治振興部地域政策課	
3	神奈川県県西地域県政総合センター 企画調整部商工観光課	神奈川県小田原市荻窪 350-1
4	山梨県観光部国際観光交流課	山梨県甲府市丸の内 1-6-1
5	山梨県観光部観光資源課	
6	かながわ西観光コンベンションビューロー	神奈川県小田原市栄町 1-1-8
7	やまなしウェルネス・ツーリズム推進協議会	山梨県山梨市小原西 843